

# SADIOT LOCK Key

## 取扱説明書

SADIOT LOCK Key (本製品) は、スマートフォンの代わりに、SADIOT LOCK の解錠が使える専用リモコンキーです。

本書では、本製品の使用上のご注意や、安全情報、セットアップ方法などについて説明しています。本書をよくお読みのうえ、必ず保管してください。

56-4234C

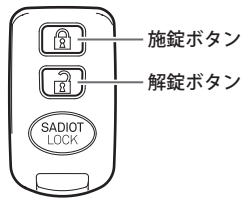
### お使いいただく前に

下記の内容をご確認ください。

#### 梱包内容と各部の名称

不足または異なるものがあつた場合は、お問い合わせ窓口までご連絡ください。

- ・ SADIOT LOCK Key (本製品) : 1 個



- ・ 取扱説明書 (本書) : 1 部

### 安全に関するお知らせ

**⚠️ 人身事故や火災等を防ぐために、注意事項を守り、安全にお使いください。**

#### ⚠️ 安全のために

事故を防ぐために、以下の注意事項をお守りください。

- ・ 定期的な点検する  
少なくとも 1 年に 1 度、本製品を点検し、汚れやほこりを拭き取ってください。
- ・ 故障したら使わない  
本製品の破損、異常な動作にお気づきになりましたら、本製品の電池を取り外し、すぐにお問い合わせ窓口にて修理をご依頼ください。
- ・ 異音・異臭・煙が出る等の異常が起きたら  
直ちに電池を抜き取り、お問い合わせ窓口にご相談ください。

#### 警告表示の意味

本書では、次のような表示をしています。表示の内容をよく理解してから本文をお読みください。もし本書に従わず、乱用又は誤用によるケガ及び損害が発生した場合は、弊社及び、その販売会社は一切の責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。

<b>⚠️ 危険</b>	火災・感電・漏液・発熱・破裂などにより、死亡や重傷を負う恐れがある内容です。
<b>⚠️ 警告</b>	火災・感電などにより、死亡や重傷を負う恐れがある内容です。
<b>⚠️ 注意</b>	感電やその他の事故により、けがを負うことや、家財の損害が発生する恐れがある内容です。

注意を促す記号

行為を禁止する記号



<b>⚠️ 危険</b>	火災  感電
下記の注意事項を守らないと火災・感電・発熱・発火により死亡や大けがの原因となります。	
<b>🚫 禁止</b>	子供の手の届くところに置かない 小さな部品を飲み込む恐れがあります。飲み込んだ場合、直ちに医師にご相談ください。
<b>🚫 禁止</b>	水がかかる環境で使用しない 本製品は、防水仕様ではありません。水をかける、水がかかったままにすることがないようにしてください。 ・ 雨や雪、湿気が多い場所での使用は故障の原因となる場合があります。 ・ トイレ、洗面所、キッチンなどの水回りでの水ぬれにはご注意ください。 ・ 汗でぬれた手で使用、汗をかけた衣服内での保管は故障の原因となる場合があります。
<b>🚫 禁止</b>	湿気やほこり、油煙、湯気の多い場所や、直射日光の当たる場所に設置しない 火災や感電の原因となることがあります。特に風呂場や温室など、湿度の高い場所では絶対に使用しないでください。
<b>🚫 分解禁止</b>	分解しない 故障や感電の原因となります。正常な動作をしない場合や点検が必要な場合は、お問い合わせ窓口にて依頼ください。
<b>🚫 ぬれ手禁止</b>	ぬれた手で本製品を触らない 感電の原因となります。

#### リチウム電池についての安全上のご注意

液漏れ・破裂・発火・誤飲による大けがや失明を避けるため、下記の注意事項を必ずお守りください。

#### ⚠️ 危険 リチウム電池が液漏れしたとき

- ・ 漏れた液を素手で触らないでください。
- ・ 液が本製品内部に残ることがあるため、お問い合わせ窓口にご相談ください。
- ・ 液が目に入った場合、失明の恐れがあるので、目をこすらず、すぐに水道水などのきれいな水で洗い、医師にご相談ください。
- ・ 液が身体や衣服についた場合、やけどやけがの原因になるため、すぐにきれいな水で洗い流し、炎症などの症状がある場合、医師にご相談ください。

#### ⚠️ 危険 リチウム電池について

- ・ 本製品はコイン電池を内蔵しています。絶対に電池を飲み込まないでください。化学やけどを起こし、死に至ることがあります。飲み込んだ場合、直ちに医師にご相談ください。
- ・ 電池は子供の手の届かないところにおいてください。万が一、電池を飲み込んだ場合、直ちに医師にご相談ください。
- ・ 収納部の + と - に合わせて正しく電池を収納してください。
- ・ 長時間使用しないときは取り外してください。
- ・ 使い切った電池は取り外してください。
- ・ 電池の液が漏れるか、異臭がする場合、直ちに火気より遠ざけてください。
- ・ 液漏れした電池を使わないでください。
- ・ ショート、分解、加熱等をしないでください。
- ・ 火の中に入れてください。
- ・ 充電しないでください。
- ・ ネックレスやヘアピン、コイン、鍵などの金属製品と一緒に持ち運んだり保管しないでください。
- ・ 電池を廃棄する場合、他の電池や金属と接触すると発熱、破裂、発火等の原因となるので、両端子をテープ等で絶縁してください。
- ・ 使用済みの電池は家庭ごみとして捨てないで、リサイクルボックスに入れてください。

#### ⚠️ 注意 リチウム電池について

- ・ 電池の収納部が開まらなくなった場合、製品の使用を停止してください。
- ・ 指定された種類の電池以外は使用しないでください。
- ・ 水などでぬらさないでください。
- ・ 湿度の高いところで使用しないでください。
- ・ 電池を直射日光のあたるところ、火のそば、炎天下の車中など、高温下での使用や放置はしないでください。破裂、液漏れ等によって、けがややけどの恐れがあります。

### 安全上のご注意と使用上のお願い

本書に記載してある注意事項が、すべて危険を含んでいるわけではありません。したがって、本製品のご使用およびお手入れを行う際は、本書の記載事項に限らず、安全対策に関して十分な配慮が必要です。

- ・ 本製品は錠の操作をするためのものであり、盗難を防止することはできません。取り付け後、事故、損害が発生した場合、弊社は一切の責任を負いかねます。あらかじめご了承ください。
- ・ 外出時には、緊急時に備えて、手動で解錠するための鍵も必ずお持ちください。本製品を持たずに外出・電池切れ・故障・凍結等で解錠できず、家に入れない場合があります。特にオートロック使用時は必ずお持ちください。
- ・ 施錠後は、ドアのサムターンを目視・ハンドル操作等で、正しく施錠されていることを確認してください。誤って解錠ボタンを押し、解錠状態になる場合があります。
- ・ 体の一部が挟まれることや故障する恐れがありますので、本製品で操作した際は、錠錠・解錠が完了するまでドアやサムターンにさわらないでください。
- ・ 心臓ペースメーカーなどをご使用の方は、念のため医療機器メーカーにご相談ください。
- ・ 本製品は精密機器です。落下等の衝撃を与えないでください。故障の原因になります。
- ・ 本製品は信号発信器を内蔵している電子部品です。故障の原因となりますので以下の項目をお守りください。
  - ・ 電池の交換以外の分解はしないでください。
  - ・ 水にぬらさないでください。ぬらした場合は直ちに水分を拭き取ってください。
  - ・ 超音波洗浄機で洗浄しないでください。
- ・ 本製品を使用したことによる、他への影響については、弊社は一切の責任を負いかねます。

#### 使用環境について

- ・ 使用条件から外れる温度環境や、急激な温度変化がある場所での使用、保管をしないでください。
- ・ 暖房器具の近く・車中・窓際・日向等の高温 (50℃以上) になる場所、湿気が多い場所に放置しないでください。故障の原因になります。
- ・ 本製品の電池消費時や強い電波・ノイズのある状況下などでは作動範囲が狭くなったり、作動しないことがあります。
  - ・ 磁気を帯びたキーホルダー、テレビ・ラジオなどの磁気を帯びた機器の近くに置かれているとき
  - ・ 携帯電話や無線機などの無線通信機器の近くに置かれているとき
  - ・ 本製品が金属製のものに覆われているとき
  - ・ パソコンなどの電化製品が近くに置かれているとき
  - ・ 電波式のほかのリモコンキーを近くで操作しているとき

#### 電池について

- ・ 電池が消耗すると、本製品で操作できなくなる場合があります。
- ・ 指定以外の方法で、電池等の取り付け及び取り外しを行わないでください。
- ・ 電池等の取り付け及び取り外しの際には、過度な力を加えないでください。

#### お手入れについて

- ・ 本製品が汚れた場合、水または薄めた中性洗剤を少量含んだ柔らかい布で拭き取ってください。ベンジン、シンナーなどの有機溶剤は使用しないでください。変形、変色の原因となる恐れがあります。

#### 情報漏えいと不正利用の防止について

譲渡または中古品売買等で生じた第三者によるデータの不正な閲覧または利用で生じたお客様の不利益、あらゆる損害に対して、弊社は一切の責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。

#### 本製品を紛失したときは

- ・ 本製品は、「鍵」と同様のものです。紛失の際には、SADIOT LOCK の使用を速やかに停止し、紛失した本製品をアプリで使用不能にするまで SADIOT LOCK を使用しないでください。

### 無線機器について

#### 機器認定について

本製品は、電波法に基づき、小電力データ通信システムの無線設備として認証を受けています。そのため、本製品の使用に際して、無線局の免許は必要ありません。ただし本製品を分解、改造することはおやめください。法律で罰せられることがあります。

### 周波数について

本製品は 2.4GHz 帯の周波数を使用する無線設備です。他の無線機器も同じ周波数を使う場合があり、電波干渉を防ぐために下記の注意事項をよく確認の上、ご使用ください。

#### 本製品の使用上の注意事項

本製品の使用する周波数帯では、電子レンジ等の産業・科学・医療用機器のほか、他の同種無線局、工場の製造ライン等で使用される免許を要する移動体識別用構内無線局、免許を要しない特定小電力無線局、アマチュア無線局など (以下、他の無線局と略す) が運用されています。

- 1 本製品をご利用の前に、他の無線局が近くで運用されていないことをご確認ください。
- 2 万が一、他の無線局と本製品との間に電波干渉が発生した場合には、速やかに本製品の使用場所を変える、または本製品の使用を停止してください。
- 3 不明な点、その他お困りのことが起きたときは、お問い合わせ窓口までお問い合わせください。

#### Bluetooth® 通信について

**2.4 XX 8** この無線機器は 2.4GHz 帯を使用しています。変調方式はその他の変調方式とし、干渉距離は 80m です。

- ・ Bluetooth 通信は以下の状況において、通信感度に影響を及ぼすことがあります。
  - ・ 本製品と接続する Bluetooth 機器の間に人体や壁、金属などの障害物がある場合
  - ・ 使用中の電子レンジ周辺、その他電磁波が発生している場所など
- ・ 使用を禁止された場所や、電子機器®の周辺では、無線通信機能を使わないでください。電波が電子機器®に影響を与え、誤作動による事故の原因になります。
  - ※ 自動ドア、火災報知器、その他の自動制御機器など。
- ・ 本製品は、Bluetooth 無線技術を使用した通信時のセキュリティとして、Bluetooth 標準規格に準拠したセキュリティ機能に対応していますが、設定内容などによってセキュリティが十分でない場合があります。Bluetooth 通信を行う際はご注意ください。
- ・ Bluetooth 通信によって情報の漏えい等が発生しても、弊社は一切の責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。

### 主な仕様

本製品は防水仕様ではありません。浸水した場合は故障します。

電源	3.0V CR2032 コイン型リチウム電池 1 個
動作環境温度	-10℃ ~ 50℃
外形寸法	長さ 約 54 mm 幅 約 30.5 mm 高さ 約 13.5 mm
質量	約 18.6 g (CR2032 コイン型リチウム電池含まず)
通信方法	Bluetooth Ver. 5.1 (Bluetooth low energy technology)
使用周波数帯域	2.4GHz 帯 (2.4000GHz ~ 2.4835GHz)
変調方式	その他変調方式

本製品は、改良のため予告なく仕様および外観を変更する場合があります。あらかじめご了承ください。

### 商標とライセンスについて

Bluetooth® のワードマークおよびロゴは登録商標であり、Bluetooth SIG, Inc が所有権を有します。株式会社ユーシーは使用許諾の下でこれらのマークおよびロゴを使用しています。その他の商標および登録商標は、それぞれの所有者の商標および登録商標です。

その他、本書に記載されているシステム名、製品名は、一般に各開発メーカーの登録商標あるいは商標です。



### お問い合わせ窓口

<https://sadiot.com/support/>



## 本製品をセットアップする

本製品をお使いいただくために、アプリを使って以下を設定してください。登録する SADIOT LOCK のオーナー権限を持つユーザーアカウントのみが、モバイルアプリ上で設定できます。

- 本製品の登録
- ソフトウェアの更新

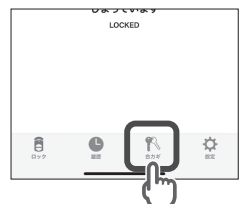
※ 設定には Bluetooth を使用します。必ず SADIOT LOCK の近くで操作してください。

※ セットアップする前に、ドア等の金属部に手を当てて、体に帯電した静電気を除去してください。また、セーターなど静電気のたまりやすい衣服を着たまわらないでください。

※ スマートフォンの Bluetooth を有効にしてください。  
※ アプリの画面はイメージです。実際とは異なる場合があります。

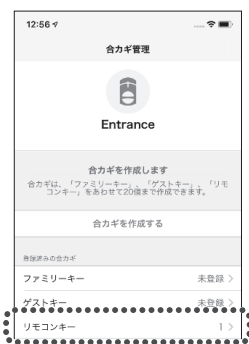
## 本製品を鍵として登録する

本製品を SADIOT LOCK の鍵として登録します。



以降は、画面の指示に従って設定してください。  
※ 設定では、本製品のシリアルナンバーを確認する必要があります。シリアルナンバーは、電池カバーを取り外した本製品の内部または外箱に記載されている 11 桁の英数字です。

完了後は、リモコンキーの数が「1」と表示されていることを確認してください。  
※ 以降、本製品を追加で登録するたびにリモコンキーの数が 1 つ増えて表示されます。



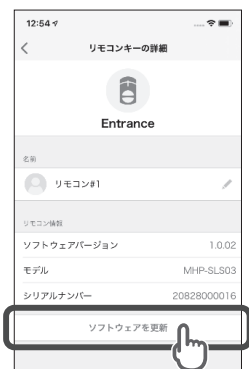
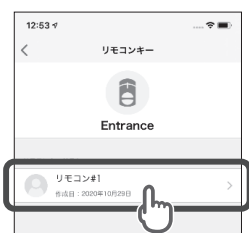
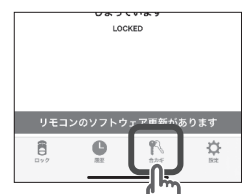
本製品を操作してドアの施錠・解錠ができるかを確認してください。

## ソフトウェアを更新する

新しいバージョンのソフトウェアがある場合は、メッセージが表示されます。ソフトウェアは、常に最新のバージョンでお使いください。



設定の手順は、Web サイトでも確認できます。  
<https://sadiot.com/Page/app/update/>



以降は、画面の指示に従って設定してください。

## 電池交換について

作動距離が極端に短くなった場合は、直ちに電池を交換してください。

※ 付属の電池は動作確認用のため電池寿命が短い場合があります。

※ 本製品を普段使用しない場合は、電池の消耗を防ぐため、電池を外した状態で保管してください。

## ご準備いただくもの

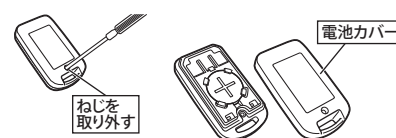
下記の内容をご準備ください。

- コイン型リチウム電池 (CR2032) : 1 個※  
※ ホームセンター、家電販売店などで買い求めいただけます。
- 精密用のプラスドライバー
- 精密用のマイナスドライバー

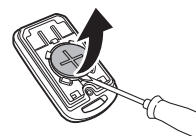
## 電池を交換する

以下の手順に従って、電池を交換してください。  
※ 電池を交換する前に、ドア (金属部) に手を当てて、体に帯電した静電気を除去してください。また、セーターなど静電気のたまりやすい衣服を着たまわらないでください。

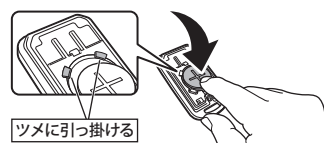
- 1 プラスドライバーで本製品裏面のねじを取り外して電池カバーを開きます。  
※ 部品を紛失しないください。  
※ 電池および取り外した部品は、おさまが飲み込まないように注意してください。



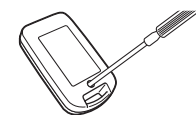
- 2 マイナスドライバーで電池の手前から押し上げて、電池を取り外します。  
※ 部品を紛失しないください。  
※ 電池および取り外した部品は、おさまが飲み込まないように注意してください。



- 3 新しい電池の (+) 極を上にして、奥のツメに引っ掛けた後、電池手前を「パチッ」と音がするまで押し込みます。  
※ 電池の (+) (-) 極は正しい向きに取り付けてください。  
※ 内部にゴミ・油などが付着しないように注意してください。



- 4 電池カバーをねじで取り付けます。



- 5 本製品を操作してドアの施錠・解錠ができるかを確認します。  
※ 施錠・解錠されない場合は、電池を逆さに入れてみる可能性があります。電池の向きを確認して入れ直してください。  
※ 電池を交換した後に、新たに本製品を登録する必要はありません。

## 保証書 引取修理

品名	SADIOT LOCK Key
型式	MHP-SLS03
お買い上げ日	令和・西暦 年 月 日

下記保証期間内に取扱説明書に従った正常な使用状態で故障した場合、下記の無料修理規定に基づき無料修理させていただきます。

## お問い合わせ窓口

ホームページ : <https://sadiot.com/support/>

販売店	
保証期間	ご購入より 1 年間
お客様住所	電話 - - 様
お名前	
シリアルナンバー	

## 無料修理規定

- 1 保証期間内に取扱説明書に従った正常な使用状態で SADIOT LOCK Key が故障した場合、本書に従い無料修理をさせていただきます。本書と領収書を添えてお申し付けください。修理のご依頼または製品に関するご相談は、お問い合わせ窓口までご連絡ください。なお、本書は再発行いたしませんので、大切に保管してください。
- 2 保証期間内の故障でも次の場合には有料となります。
  - (イ) 使用上の誤り (本書、本製品アプリ内等の注意書きに従った正常な使用をしなかった場合を含む) による故障・損傷
  - (ロ) 他の機器から受けた障害または不当な修理、改造による故障・損傷
  - (ハ) お買い上げ後の移設、輸送、落下などによる故障・損傷
  - (ニ) 火災、地震、風水害、落雷その他の天災地変、公害、塩害、ガス害 (硫化ガスなど)、異常電圧などによる故障・損傷
  - (ホ) 本書のご添付がない場合
  - (ヘ) 本書にお買い上げ日、お客様名、および販売店の記載がない場合または本書の記載を書き換えた場合
  - (ト) 保証期間中に発生した故障で、保証期間終了後に修理依頼された場合
  - (チ) 本製品の消耗・摩耗した部品の交換、汚損した部分の交換
  - (リ) 犬、猫、鳥などの小動物に起因する不具合
- 3 故障の状況その他の事情により、修理に代えて製品交換をする場合がありますので、あらかじめご了承ください。
- 4 修理に際して再生部品・代替部品を使用する場合がございます。また、修理により交換した部品は弊社が任意に回収の上適切に処理・処分させていただきます。
- 5 記録媒体を搭載または使用する製品の場合、故障の際または修理・交換により記録内容が消失等する場合がありますが、記録内容についての保証はいたしません。
- 6 故障によりお買い上げの製品を使用できなかったことによる損害については保証いたしません。
- 7 本書に基づく無料修理 (製品交換を含む) 後の製品については、最初のご購入時の保証期間が適用されます。
- 8 本書は日本国内でのみ有効です。  
(This warranty is valid only in Japan)

修理メモ	
------	--

※ 本書はお客様の法律上の権利を制限するものではありません。